

## 人材マネジメント

▶ 女性活躍推進チームの取り組み



# 151名

エス・バイ・エルではグループ全体で151名（2009年3月末現在）の女性社員が住宅事業に関する様々な職務に就いています。2006年「恒久的に女性の活用について考えていく組織が必要」との提案から、女性にとって働きがいのある会社をめざす「女性活躍推進チーム」が発足し、女性の目線から様々な取り組みをしています。

### 女性を活かす商品開発活動

#### 日常のアイデアから生まれた「リビング収納」



新商品の開発について、所属部署や年齢、子供の有無など様々な女性メンバーが集まり、活発な意見交換を行っています。そこで生まれたアイデアを凝縮させた第1号提案の「キッチン収納」が2007年9月滋賀県大津展示場に採用され、引続き提案した「リビング収納」が2009年4月にオープンした奈良県登美ヶ丘展示場に採用されました。この活動は、新聞各紙で紹介されるなど、高い反響を呼んでいます。

### 両立支援制度の充実

#### 熱意が実った制度

2008年度は女性活躍チームで定期的なミーティングをもち、さまざまな問題点に対し解決のアイデアを出し合ってきました。具体策としてまとめることができたアイデアは、人事部をはじめ関連部門に上申し制度化を推進してきました。その結果、2009年度より、社員が家族たちと過ごす大切な時間を創出するための「記念日休暇」という、家族の誕生日などに優先的に有給休暇を取得できる制度を実現しました。（年最大4日）同様に「育児休暇の最初の3日間を有給にする」「小学3年生までの短時間勤務」といった施策も2009年度より実施します。このように男女の別に限らず、もしくは日頃育児に従事する機会の少ない社員が、より多く家族と触れ合わせるための環境づくりをさらに目指したいと思います。

### くるみんマーク

#### 次世代育成支援企業



エス・バイ・エルは2009年度7月、「次世代育成支援対策推進法」に基づき策定した「一般事業主行動計画」を達成し、次世代育成支援企業の基準適合事業主として大阪府の労働局長から認定を受けました。次世代育成支援対策推進法とは次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、育成される環境の整備を進めるための法律であり、認定を受けたことを証明する認定マークは「くるみん」の愛称で親しまれています。エス・バイ・エルでは引続き、男女共に仕事と育児の両立支援を積極的に推進しています。

## 男女いきいき・元気宣言



エス・バイ・エルは「女性の能力活用」や「仕事と家庭の両立支援」など、男女共同参画社会の実現に向けて積極的に取り組みを進める意欲のある「男女いきいき元気宣言」事業者として大阪府に登録されています。